(1) 第 22 号

会報 全国文化財壁技術保存会 第22号

令和四(二○二二)年三月二○日発行 行集 全国文化財壁技術保存会

事務局 T E L 爱知県江南市力長町 (〇五八七)五九 — 八〇〇〇

会 長 安 達 保 信



の事とお慶び申し上げます。 して、各関係各位様には多大の 今年度も当会の運営につきま 年も改まり、皆様には御健勝

昨年に引き続くコロナウイル

れました。また我々の後継者育 熟練の手作業に感心されておら を行いました。来場者も多く、

申し上げます。有難うございま

御指導を賜り厚く御礼

げ」、「大津色土仕上げ」の実演 下地掻き」、「土壁のちり廻り」、 や三基の架台による「薄壁の竹 上げます。内容は、パネル展示 た会員の方々に、厚く御礼申し も関係役員様やお手伝いを戴い 義でありました。当会において 催され盛会に終わり、大変有意 代田区のベルサール秋葉原で開 20日と21日の二日間、東京都千 日本の技フェアが令和3年11月 技」を広く認知されるべく「文 録されました「伝統建築工匠の ルス感染拡大が少し収まった中 く中止になりました事は残念で 化庁選定保存広報事業」として、 あり、深くお詫び申し上げます。 ス禍により所定の行事がやむな で、ユネスコ無形文化遺産に登 一中塗り施工」、「聚楽のり土仕上 その様な中でも、コロナウイ

成の姿を見て、激励の言葉も頂

だき、厚く御礼申し上げます。

戴し、励まされた所であります。 当会の先行きとして、以前から懸案の将来指定物件となる、明治・大正期建立の西洋建築に係わる蛇腹作業、天井飾り、他セメント洗い出し仕上げの作業の研修の予定であります。 どうぞ若手技能者の方々も、どうぞ若手技能者の方々も、

しく御願い申し上げます。 今後共御支援、御協力をよろ がしどし参加をお願い致します。

副会長 中嶋正雄



は格別の御支援と御協力をいた日頃より、関係各位の皆様に

昨年から蔓延しておりますコロナウイルスが収束することなく、本年にも影響を及ぼしましたく、本年にも影響を及ぼしましたを を会れ大防止と皆様の健康、安 をのため昨年に引き続き総会及び各種研修は中止とさせていたび各種研修は中止とさせていたがきました。思うように活動するのが困難な状況ではありまするのが困難な状況ではあります。 徐々に再開できればと思います。

それでも少し落ち着いた状態でありました令和3年11月20日と21日に、東京の秋葉原で開催と21日に、東京の秋葉原で開催と31日に、東京の秋葉原で開催とができました「日本の技フェア」をができました関係各位の皆様、そしきました関係各位の皆様、そしさいました主催者の方々に心より御礼申し上げます。

若年層、外国人の方々など、本イベントには、年配の方から

ました。当に多くの方がお越しください

間近で実際に塗っている作業 を見る機会はなかなか無いです を見る機会はなかなか無いです 心を持ってくださり、中には左 についての質問をされる方も についての質問をされる方も ありました。左官だけではなく ありました。左官だけではなく ありました。左官だけではなく

ではることを願うばかりです。 だけることは大変有難いことで あり、こういったイベント等で 私たちの技術が認知され、興味・ 利心を持っていただき日本の匠 の技術を継承してくださる方が

拡大したため実演は無くなり、に東京の国際フォーラムで開催されました「日本の技EXPO」でも実演する機会がございましたも実演する機会がございましたも実演する機会がございましたも実演する機会がございました

と思うばかりです。

念でありました。一日でも早く

の社会情勢が落ち着き、制限

といいないないないないでありました。

協力の程宜しくお願い致します。続きますが、皆様の御支援・御先の見通しがつき辛い状況が

登録記念式典ユネスコ無形文化遺産

令和2年12月17日、モーリシャスで開かれました無形文化遺産保護条約第15回政府間委員会において「伝統建築工匠の技: 木造建造物を受け継ぐための伝統技術」のユネスコ無形文化遺産代表一覧表への記載が決まり

記念式典が開催されました。 11月19日、東京都千代田区のベンサール秋葉原において、登録

式典には、登録された団体が

が出席し、認定書を頂きました。 出席しました。 壁保存会からは、 中嶋副会長

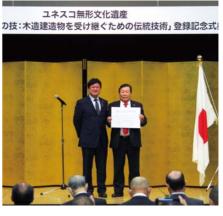






ユネスコ無形文化遺産

「伝統建築工匠の技:木造建造物を受け継ぐための伝統技術」登録記念式典



荒木富士男 、株式会社 富士工舎)

能の更なる向上に貢献できれば 努めることで、歴史ある左官技 さんと交流を重ね、 に伝統工法を重んじる会員の皆 と思いますが、今回の入会を機 び得て来ました。 わりながら、先人様の技能を学 西日本を中心に文化財等に携 全国には様々な工法もあるか 相互研鑽に



新会員の紹介 田中昭義

(田中昭義左官株式会社)



します。

存会に入会させて頂きました、 (株)富士工舎の荒木富士男と申

この度、全国文化財壁技術保

中昭義と申します。 存会に入会させていただきまし この度、全国文化財壁技術保 田中昭義左官株式会社 0) 田

ただき、

全国の会の皆様と交流

壁技術保存会に参加させてい

を持てることは、更なる伝統伎

と考えております。

が今、私が一番願うところでも 「誇れる仕事を次世代に伝承」

どうぞ宜しくお願い致します。

あります。

(4) 第 22 号

ことです。おめでとうございます。

日本国天皇は中

会としましても、大変喜ばしい

を学ぶ為には欠かせないことだ と思っております。 くお願い申し上げます。 中嶋正雄さんへ 旭日双光章が授与される 何卒ご指導ご鞭撻を、よろし

対し、令和3年11月3日「旭日 双光章」を受賞されました。本 日間、

本会副会長でもある中嶋正雄

ないました。 大津色土仕上げなどの実演を行 中塗り・聚楽仕上げ・漆喰仕上げ・ 真パネル展示や、壁の竹下地・ 壁保存会では、活動の様子の写 本の技フェア」が開催されました。 ベルサール秋葉原において「日

功労者として、長年のご尽力に さんは、文化財保護・産業振興













令和3年11月20日と21日の2 東京都千代田区外神田の

(5) 第 22 号

























第 22 号 (6)

























第 22 号

一 吉村興業株式会社保存・復原工事 東京駅丸の内駅舎

て建設されました。代にかけて、日本の中央駅とし東京駅は明治時代から大正時

設計の辰野金吾氏は、この東京駅をはじめ日本銀行本店など、京駅をはじめ日本銀行本店など、 著名な建築物を多数設計した重 鎮です。今から108年前の 1914年完成した赤煉瓦の駅 舎は、1945年の戦災により 九屋根と三階部分を焼失しましたが、1947年に八角形屋根 の二階建てという形で応急復旧 したままになっていました。こ の度(2007年~2012年) 創建当時のドーム形状三階建てという姿に復原されました。弊

> 御車寄せの漆喰工事を担当させ て頂きました。躯体は、赤煉瓦 を砕いた物を骨材として混入し たレンガ片コンクリート、そし て単にレンガを積んだ部分が混 では下いる状態でした。その上 に漆喰を何重にも塗り重ねてあ り、多い部分では100ミリ程 も付いていましたが、今回の復 原では駅改札の天井部分という 事もあり安全性を鑑み、付け送 りにはピンネットも併用し、モ ルタル施工としました。

ここまでを躯体と考え、そのとに 大きのり本漆喰、現場引き 地腹等復原工事と進めて行きま いで手渡し、胴蛇腹も足場パインが大きく、アーチ蛇腹を引 くのにも上下の足場を数段またいで手渡し、胴蛇腹も足場パイプを幾つも潜り抜けるなど施工には困難の連続でした。

しかし、各箇所の色々と条件の違う引き物があったお陰で、 その条件に合った引き型の作り 方、分割の仕方、ガイドの位置等、 様々な勉強をさせて頂きましたが、 厳しい現場ではありましたが、 厳しい現場ではありましたが、 とが感じ取られました。

のます。 このような現場に携われた事 に感謝すると共に、今後この素 に感謝すると共に、今後この素







第 22 号 (8)

若手職人

㈱しっくい浅原松本育也

なかで衝撃を受けたのは、土塀解 的な技法で造られる文化財の建築 体していき、何もなくなった石垣 造られた土塀をはつり機を使い解 体修復の仕事でした。数百年前に 激的で学ぶことばかりです。その することは、私にとってとても刺 ました。ご縁があり、現在では㈱ とができる左官になりたいと思い の影響もあり、文化財に携わるこ に魅了されました。左官である父 の上に、新たに土を固めて作った しっくい浅原で働いています。 年が経とうとしています。 主に社寺建築や文化財で仕事を 私は、 大学で建築を学び、そこで伝統 左官という仕事を始めて

レンガを積み上げ、土塀を造り上げていきます。土だけで形成された土塀は、コンクリートや鉄に引けを取らない強さを持っていました。それは、土本来の強さをさらに強くさせようとする左官の意思と技術により、数百年も形を変えがに建てられることを知りました。 では建てられることを知りました。 さらに先輩たちの経験と技術の凄さを間近で学ばせてもらい、左官さをより一層感じています。

まだ一年も働いていない未熟すぎる私ですが、この恵まれた環境で精進し、左官の伝統技術を身に付けたいと思います。そして、いち早く一人前の左官職人になり、ち早く一人前の左官職人になり、





編集だより

皆様方に御礼申し上げます。原稿をお寄せいただきました

新型コロナウイルスにより活動がほとんど出来なくなってい登録記念式典、新会員2名の入会、文化庁日本の技フェアへの参加、さらに中嶋副会長の受賞など、すらに中嶋副会長の受賞など、古らいニュースが掲載できました。来年度は、少しでも多くのた。来年度は、少しでも多くのた。来年度は、少しでも多くの活動が出来ますことを願っています。

事務局 中嶋正雄) 上田耕三、 (編集・保存会顧問 上田耕三、 (編集・保存会顧問 上田耕三、)

保存会ホームページアドレス Kabehozonkai.sakura.ne.jp 事務局 Eメール kabehozonkai@outlook.jp (9) 第 22 号

選定保存技術左官(日本壁) 技能者認定者名簿

番号	氏 名	所属事業所(交付時)	認定証交付日
1	奥 井 五十吉	㈱ 奥 井 建 設	平成17年4月1日
2	田代益市	侑田代千治店	//
3	佐 藤 治 男	左官業佐藤	//
5	山脇光弘	㈱ 山 脇 組	//
6	中嶋正雄	中島左官㈱	//
7	津田誠一	侑 津田左官工業所	//
8	片田儀斎	片田儀斎営業所	//
9	安達保信	侑安達左官店	//
10	堀 喜晴	堀 左 官 店	//
11	小 林 錦四郎	小 林 左 官 店	//
12	浅 原 雄 三	しっくい浅原	//
13	本 田 昇	本田左官工業所	11
14	石 田 貞 男	石田左官工業	11
15	松本勉	侑左官松本組	11
16	十 倉 康 光	侑安達左官店	平成18年7月5日
17	長谷川 喜 三	㈱ 奥 井 建 設	11
18	宮 川 清	㈱ 奥 井 建 設	11
19	高 木 明	中島左官㈱	11
20	天 池 三 郎	中島左官㈱	//
21	長 縄 厚	中島左官㈱	11
22	杉 坂 健	中島左官㈱	11
23	津田弘道	侑 津田左官工業所	11
24	福島政和	侑 津田左官工業所	11
25	山脇一夫	㈱ 山 脇 組	令和元年5月12日
26	細江洋平	中島左官㈱	//
27	中嶋英貴	中島左官㈱	11
28	荒 木 孝 行	㈱ あじま左官工芸	//
29	笹 原 剛	㈱ あじま左官工芸	//
30	志 村 まい子	しゃかん かとう屋	//
31	山 本 登	ヤマモト左官	//
32	柴 田 正 樹	㈱ 山 脇 組	//
33	石 田 均	石田左官工業	//

第 22 号 (10)

選定保存技術左官(日本壁) 伝承者養成技術研修会 受講修了者名簿

	番号	氏 名	所属事業所(交付時)	生 年	修了証交付日
第 1 期 生	1	浅 原 一 郎	しっくい浅原	昭和48年	平成17年4月1日
	2	安達明宏	侑安達左官店	昭和39年	//
	3	北 村 久 彦	侑 津田左官工業所	昭和50年	//
	5	柴 田 正 樹	㈱ 山 脇 組	昭和50年	//
	6	中嶋英貴	中島左官㈱	昭和52年	//
	7	矢 野 孝太郎	しっくい浅原	昭和48年	//
	8	勝木 巌	左官業 佐藤	昭和37年	平成18年4月1日
	9	清水達朗	侑田代千治店	昭和49年	//
第	10	廣田直人	しっくい浅原	昭和44年	//
2 期	11	山脇一夫	㈱ 山 脇 組	昭和55年	//
生	12	伊佐次 卓 也	中島左官㈱	昭和59年	//
	13	高屋忠光	侑田代千治店	昭和48年	//
	14	香 取 寛 隆	侑安達左官店	昭和51年	//
	15	本 田 俊 之	本田左官工業所	昭和56年	平成21年4月1日
第	16	石 田 均	石田左官工業	昭和33年	//
3 期	17	大 森 祐 郎	侑田代千治店	昭和51年	//
生	18	塩 畑 明 浩	㈱ 山 脇 組	昭和62年	//
	19	田中昭義	左官業佐藤	昭和48年	//
	20	水 野 秀 紀	中島左官㈱	昭和52年	平成22年4月1日
	21	吉川司	㈱ 山 脇 組	昭和48年	//
第	22	大 石 晃 司	左官業佐藤	昭和53年	//
4 期	23	及 川 敏	㈱ あじま左官工芸	昭和39年	//
生	24	小 迫 傳	小 迫 左 官	昭和22年	//
	25	山 本 登	小 迫 左 官	昭和35年	//
	26	志 村 まい子	中島左官㈱	昭和58年	//
	27	荒 木 孝 行	㈱ あじま左官工芸	昭和48年	平成25年4月1日
第	28	永 井 宏 和	㈱ 山 脇 組	昭和55年	//
5 期	29	渕 田 桂 太	中島左官㈱	昭和52年	//
生	30	本 田 英 雅	佐藤左官工業所	昭和45年	//
	31	御園拓馬	本田左官工業所	昭和60年	//
	32	足 立 純	㈱足 立 組	昭和47年	平成26年4月1日
第	33	笹 原 剛	㈱ あじま左官工芸	昭和54年	//
6	34	中田一真	㈱イスルギ	昭和59年	//
生	35	野村智広	佐藤左官工業所	昭和57年	//
	36	細江洋平	中島左官㈱	昭和57年	//

(11) 第 22 号

	番号	氏 名	所属事業所(交付時)	生 年	修了証交付日
	37	今 成 辰 夫	吉村興業㈱	昭和51年	平成29年4月1日
	38	太田勝之	太田左官	昭和47年	//
第	39	大 田 雄 介	㈱ 山 脇 組	昭和63年	//
7	40	加藤正幸	しゃかん かとう屋	昭和47年	//
期生	41	木 谷 直 充	㈱ しっくい浅原	昭和62年	//
*	42	永 井 貴 晃	㈱イスルギ	昭和61年	//
	43	原 慶介	原左官工藝	昭和53年	//
	44	森田真伍	中島左官㈱	昭和61年	//
	45	上床匡史	中島左官㈱	平成元年	平成30年4月1日
**	46	小島徹也	侑 津田左官工業所	昭和63年	//
第 8	47	竹 内 一 司	(株) 山 脇 組	昭和44年	//
期 生	48	深井浩昭	吉村興業㈱	昭和44年	//
	49	藤本健一郎	原左官工藝	昭和42年	//
	50	丸橋優樹	㈱ しっくい浅原	昭和58年	//

選定保存技術左官(日本壁) 伝承者養成技術研修会 中級研修受講修了者名簿

	番号	氏 名	所属事業所(交付時)	生 年	修了証交付日
第 1 期生	1	浅 原 一 郎	㈱ しっくい浅原	昭和48年	平成25年4月1日
	2	北 村 久 彦	侑 津田左官工業所	昭和50年	//
	3	杉 坂 健	中島左官㈱	昭和38年	//
	4	田中昭義	侑) 京壁 井筒屋佐藤	昭和51年	//
	5	矢 野 孝太郎	㈱ しっくい浅原	昭和48年	//
	6	安達明宏	侑安達左官店	昭和39年	平成27年4月1日
	7	榎 本 英 樹	木 津 工 業 所	昭和45年	//
44	8	及 川 敏	㈱ あじま左官工芸	昭和39年	//
第 2	9	大 石 晃 司	侑) 京壁 井筒屋佐藤	昭和53年	//
期生	10	小 林 常 司	左 司	昭和43年	//
ᅩ	11	佐 伯 愛 子	木 津 工 業 所	昭和52年	//
	12	志 村 まい子	しゃかん かとう屋	昭和58年	//
	13	長谷清高	㈱ あじま左官工芸	昭和47年	//
第 3 期 生	14	笹 原 剛	㈱ あじま左官工芸	昭和54年	平成29年4月1日
	15	清水達朗	侑田代千治店	昭和49年	//
	16	今 成 辰 夫	吉村興業㈱	昭和51年	令和元年5月12日
	17	太田勝之	太田左官	昭和47年	//
	18	木 谷 直 充	㈱ しっくい浅原	昭和62年	//
	19	原 慶介	原左官工藝	昭和53年	//

第 22 号 (12)

会 員 名 簿

	会	員	名	住 所	事業所名等	左官関係所属団体
	安	達	保信	京都市下京区花屋町通り間の町西入る天神町411-2	侑安達左官店	京都左官協同組合
	中	嶋	正雄	愛知県江南市力長町大当寺128	中島左官㈱	愛知県左官業協同組合
	田	代	益市	京都市下京区猪熊通り塩小路下る上夷町165	匍田代千治店	京都左官協同組合
	石	田	均	香川県さぬき市大川町冨田中2147	石田左官工業	
	小	林	錦四郎	和歌山県有田郡湯浅町湯浅2132-17	小 林 左 官 店	
正	津	田	弘道	滋賀県大津市下阪本1丁目20-22	侑 津田左官工業所	滋賀県左官工業組合
						日本左官業組合連合会
	山	脇	一夫	兵庫県姫路市飯田1-24	㈱ 山 脇 組	兵庫県左官工業協同組合
						播磨左官組合
会	浅	原	雄三	 京都市山科区大宅沢町185	㈱ しっくい浅原	京都左官協同組合
	17%	<i>i</i> 示	////	大部门田村区入七州山100 		日本漆喰協会
	片	田	儀 斎	京都市上京区中立売通小川西入ル三丁目440-5	片田儀斎営業所	京都左官協同組合
	本	田	俊之	大阪府寝屋川市高柳2丁目43-13	本田左官工業	
員	松	本	勉	高知県安芸市井ノ口乙1202-3	侑 左官 松本組	日本左官業組合連合会
	陌	嶋	一浩	 東京都葛飾区青戸8丁目19-11	 ㈱ あじま左官工芸	日本左官業組合連合会
	PFJ	H/mg	/0		(M) WORZETZ	日本漆喰協会
	小	林	常司	京都市中京区東洞院蛸薬師下る元竹田町639-11	左 司	京都左官協同組合
	加	藤	正幸	三重県伊賀市東高倉2380-11	しゃかん かとう屋	日本左官業組合連合会
	佐	藤	ひろゆき	京都市上京区御前通下立売上る仲之町296	旬京壁井筒屋佐藤	京都左官協同組合
	足	<u> </u>	三喜男	兵庫県三木市緑が丘町東1-3-4	㈱足 立 組	兵庫県左官工業協同組合
						日本左官業組合連合会
	石	動	信明	石川県金沢市神田1丁目31番1号	㈱イスルギ	大阪府左官工業組合
						石川県左官業組合連合会
	桑	路	丸幸	兵庫県神崎郡市川町沢115-2	桑路建塗㈱	日本左官業組合連合会
	木	津	惠雄	京都市東山区古門前通り大和大路東入る二丁目三吉町344	木 津 工 業 所	京都左官協同組合
準	太	田	勝之	香川県三豊市豊中町笠田笠岡3156-3	太田左官	日本左官業組合連合会
	原		健一	和歌山県和歌山市湊御殿2丁目6	原左官工藝	和歌山県左官技能士会
会	吉	村	誠	東京都中野区上鷺宮4丁目10番6号	吉村興業㈱	日本左官業組合連合会
	原	Ħ	正一	 山形県山形市大字中野423-1	 原田左官工業所	山形県左官工業組合
員						山形市左官業組合
	山		登	大阪府河内長野市千代田台町17-21	ヤマモト左官	
	塩	谷	洋 晴	愛知県半田市大和町1-57	大 和 左 官	
						福岡県左官業組合連合会
	荒	木	富士男	福岡県那珂川市大字別所1103-1	㈱ 冨 士 工 舎	福岡市左官業組合
						日本左官会議
	-		昭義	京都市西京区嵐山宮之前町35-4	田中昭義左官㈱	京都左官協同組合
賛			邦夫	兵庫県三木市別所町朝日ヶ丘35番地の69	宮谷製作所	兵庫県左官工業協同組合
助			太郎	栃木県佐野市宮下町1番10号	村樫石灰工業㈱	
会			一成	大阪府堺市中区深井北町104-2	㈱ 北 正 商 店	
	尾		良弘	京都市伏見区深草大亀谷西久宝寺町7	尾崎色土製造所	
員	鳥	越	宣宏	大分県津久見市徳浦2052-5	㈱ 丸 京 石 灰	日本漆喰協会